

区社協だより

# 多摩

 この広報紙は一部共同募金の  
配分金で発行されています。



## 共同募金 ご協力ありがとうございます

今年度も、10月1日から12月31日まで「赤い羽根共同募金」、12月1日から12月31日  
までの「年末たすけあい募金」にご協力くださりまして誠にありがとうございました。

募金総額

**21,494,823円**

※平成29年2月1日現在

たくさんの  
善意が集まり  
ました!



募金種別	赤い羽根	年末たすけあい
戸別募金	11,102,793	8,072,808
街頭募金	860,540	56,582
法人募金	630,500	
校内募金	169,897	
職域募金	420,138	
その他募金	150,570	
イベント募金	30,995	
合計	13,365,433	8,129,390

(単位：円)

※戸別募金：地域の町会・自治会、民生委員児童委員などの地域の方にご協力いただいて集める募金です。



赤い羽根  募金  
★ つかいみち ★

共同募金は、都道府県ごとに行われています。災害の時などの例外を除き、集まった募金は神奈川県内の福祉活動に活用され、寄付した皆さんの身近な地域で役立てられている募金です。

年末たすけあい募金  
★ つかいみち ★

年末たすけあい募金は、集めた募金を全て多摩区内の地域福祉活動に活用しません。平成28年度の募金の一部を活用し、福祉ニーズを持つ世帯への激励事業として、民生委員児童委員を通じて「年末慰問金」5,000円を配布しました。

# 第9回多摩区社会福祉大会開催!

平成29年2月15日(水)多摩市民館大ホールにて「第9回多摩区社会福祉大会」が盛大に開催されました!

大会当日は、多摩区民への社会福祉に関する啓発とともに、地域福祉に貢献された個人・団体に感謝を表することを目的として、記念式典と記念講演会が実施されました。

第一部の記念式典では、多摩区の地域福祉の推進に貢献された6名5団体の方に、原田会長から感謝の言葉とともに感謝状が贈呈されました。

第二部の記念映画上映では、「折り梅」を上映いたしました。「折り梅」は、小杉もと子さんの「忘れても、しあわせ」を原作として松井久子監督が映画化したものです。同居の母がアルツハイマー型認知症となり、家族が対応に戸惑い崩壊の危機に直面しながらも、いつしか現実と向き合う中で様々な葛藤

を経て再生していく姿を描いた感動作です。

第9回となります多摩区社会福祉大会が、多くの区民の皆様にご参加いただき盛大に開催できましたことをあらためて感謝申し上げます。



## 第9回多摩区社会福祉大会 表彰者一覧

(順不同・敬称略)

### 【社会福祉事業貢献者及び団体】

小泉 三郎

(登戸地区社会福祉協議会)

小池多恵子

(菅地区社会福祉協議会)

広田 三枝

(中野島地区社会福祉協議会)

染矢 賢一

(稲田地区社会福祉協議会)

江口 勇次

(生田地区社会福祉協議会)

多摩みのりの会

### 【寄付者及び団体】

宮部 勲

神奈川県立百合丘高等学校

セレサ川崎農業共同組合

生田地区町会連合会

ゆりストア

## 老人いこいの家 公開講座 「トラビックで交通安全」開催



戸春がきたと月ふじの山にあわせて体を動かします



老人いこいの家を広く地域住民の皆様にご覧いただき、利用していただくことを目的として、長尾・錦が丘・南菅の3館で公開講座を開催しました。

今回は多摩警察署の方をお迎えし、交通安全のお話とトラビック(交通事故防止のためのエアロビクス)を行いました。多摩区内の交通事故の状況や、事故にあわないための注意事項などの話を真剣に聞いてもらいました。

## 福祉教育セミナー小地域版開催報告

## 特別養護老人ホーム しゅくがわらってどんなところ？

福祉に関心を持ってもらい、福祉についての理解者・支援者を増やし、施設と地域の繋がり作りの一助となることを目的として、福祉教育セミナー小地域版を開催し、23名の方が参加されました。

施設職員の方に施設の紹介や案内をしていただき、最後は職員の方にも参加していただきながら参加者同士で意見交換を行いました。



15年目の施設とのことでしたが、スタッフの皆さまが生き生きと協力し合いながら支え合っている雰囲気を感じました。また、ボランティアさんが多く入られていることを知りました。そして、特養が情報交換の場、学習の場となることも知ることができました。

### 参加者の声

どんなに環境やスタッフが良くても、施設への拒否感や後ろめたさがある人はいると思います。しかし、しゅくがわらのスタッフの方と直接お話しする機会を持つことができ、良かったです。また、他の参加者の方と感想を話し合うことが出来て良かったです。自分の所属しているボランティアグループで、感想を報告したいと思います。

## 社会福祉法人川崎市多摩区社会福祉協議会 第3期地域福祉活動計画 中間見直しを行っています



「地域と協働に進める 福祉充実への着実な一歩」を基本理念として策定された本会の第3期地域福祉活動計画は、平成26年度から30年度までの5か年計画として着実に歩みを進めてまいりました。平成28年度は中間年にあたるため、全ての内容を点検し、必要な見直しを行うことになりました。主な見直し事項は次のとおりです。

- 計画期間を1年前倒して平成29年度をもって第3期計画を終了し、平成30年度から多摩区役所が策定する「第5期多摩区地域福祉計画」と多摩区社協が策定する「第4期地域福祉活動計画」のスタートを合わせ、策定内容の整合性を図ることで、これまで

以上に連携をもって事業を進めてまいります。

- 広報紙やホームページ、SNSの活用などによる情報発信の更なる充実を目指し、より多くの区民の皆様へ旬の福祉関連情報を速やかにお伝えします。
- 平成28年6月に発足した「地区社会福祉協議会のあり方検討委員会」による地区社協の実施事業や財源等の課題共有と検討を行い、時代に合った今後の地区社会福祉協議会像を見据え、指針を策定します。

これからも役職員一丸となって、計画の着実な実行に努めます。区民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

もしもの時に  
備えて、安心して  
ボランティアを♪

## 平成29年度 ボランティア保険について

本会窓口において、平成29年度のボランティア保険の受付を開始しています。

ボランティア活動保険、ボランティア行事用保険に一部変更がありましたのでお知らせいたします。詳しくは多摩区社会福祉協議会の窓口で配布しているパンフレットをご覧ください。職員までお尋ねください。

### 【ボランティア活動保険】

ボランティア活動保険は、無償で活動するボランティアの方々のための保険です。

- (1) Aプラン・Bプランの基本タイプ・天災タイプともに保険料が改定されます。
- (2) Aプランの死亡保険金および後遺障害保険金(限度額)が改定されます。

#### 【保険料】

加入プラン	平成28年度		平成29年度	
	Aプラン	Bプラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	300円	450円	350円	510円
天災タイプ	430円	650円	500円	710円

### 【ボランティア行事用保険】

ボランティア行事用保険は地域福祉活動やボランティア活動の一環として行う各種行事を対象とした保険です。29年度から日帰り行事用に名簿の添付が不要の「Cプラン」が新設されます。

サロン行事、居場所作り等々の不特定多数の方が参加する日帰り行事を補償します。名簿の添付が不要なので、事前に参加者を特定する必要がありませんが、補償は行

事参加中のみで、往復途中の補償はありません。

対象はA1区分に該当し、建物内または開催場所の境界が明確に区分できる屋外(公園、グラウンド等)で開催される行事です。ハイキングや河原遊び等は対象外となります。

最低保険料は560円(20名分)です。

#### 【AプランおよびCプランの比較表】

	Aプラン	Cプラン
加入対象行事	日帰り行事(A1～A3)	AプランのA1行事
保険料	1日1人 A1:28円 A2:126円 A3:248円	1日1人28円
名簿の添付	必須(ただし申込時の提出は不要)	不要
往復途上の補償	あり	なし
最低保険料	各区分とも20名分	560円(20名分)

### ご寄付のお礼

～多摩区の地域福祉の増進にご協力いただき、誠にありがとうございます～

皆様から頂戴した寄付金品は、多摩区内で活動するボランティア団体や福祉施設への支援に活用させていただきます。

#### ▶寄付者一覧

【平成28年11月16日～平成29年1月31日】  
(順不同・敬称略)

#### ●寄付金(計3件/157,755円)

- ・ベンリーたま
- ・川崎西青色申告会
- ・匿名 1件

### 民生委員制度は、平成29年に 創設100周年を迎えます。

これは、民生委員制度の源である岡山県の「済世顧問制度」が創設された大正6(1917)年から数えて100年を迎えることによります。(民生委員が兼務している児童委員の制度も平成29年に制度創設70周年となります。)

民生委員児童委員は常に地域住民の立場に立って、様々な人々と連携・協力しながら、誰もが安心して生活できる地域社会づくりのために活動を続けています。多摩区社会福祉協議会は、民生委員児童委員と支え合いながら、今後も地域福祉の増進に努めてまいります。

